

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立高松小	学校	児童数	88
---------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.21	17.65	31.09	39.35	44.97	9.76	145.44	18.91	49.85
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.21	15.59	36.15	37.98	35.85	10.15	139.82	11.21	51.22
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果、ほとんどの種目や体力合計点において、高松小学校の平均値は全国及び大阪市の数値を下回っている。

また、質問項目「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか」の本校の肯定的な回答の割合は男女ともに7割以上である。（男子90.8%、女子77.5%）一方、1週間の総運動時間が60%未満の割合は男子は9.1%（総運動時間0分の児童の割合のみ）、女子は38.4%（総運動時間0分の児童と1分から59分までの合計）と男女での差が大きい。また、女子については全国平均、大阪市平均と比較しても1週間の総運動時間が少ない。そのため、運動する機会や工夫が必要である。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

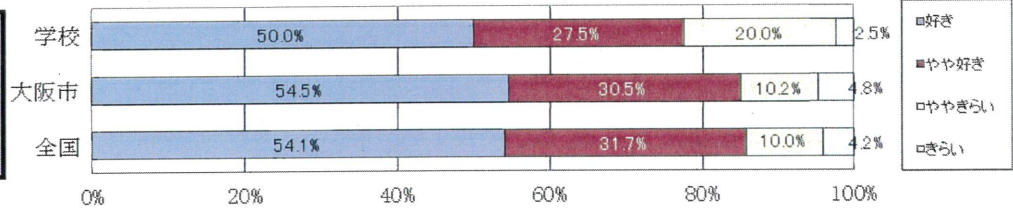
高松小学校は校区内に運動できる大きな公園がなく、普段の運動する機会が少ない環境にある。そのことに加えて高松小学校は令和5年度から令和6年度末まで校舎建て替え工事があり、その間運動場のスペースが半分程度となり、運動できる範囲、内容、時間を制限してきた。

令和7年度の1学期から運動委員会が中心となり、狭いスペースで行うことができるトレーニングや鬼遊びの紹介の動画を作成し、児童への啓発を行った。また、2学期以降は運動場が全面利用できるようになり、竹馬や一輪車の使用の再開、運動場の使用方法を検討し、ボール遊びや鬼ごっこが安全にできるようになった。

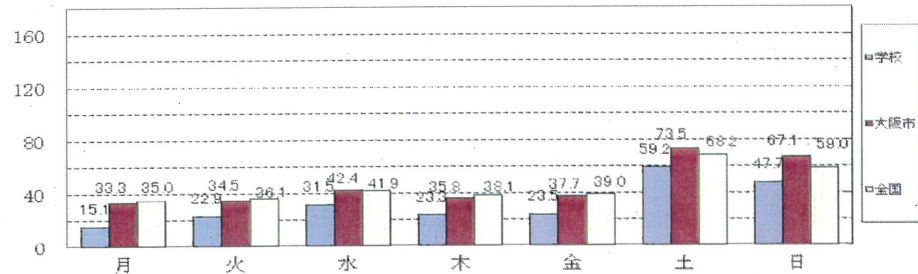
次年度以降は、運動場や体育館だけでなく、第2運動場も効果的に活用し、運動する時間をこれまでより増やす必要がある。

児童質問紙調査(女子)

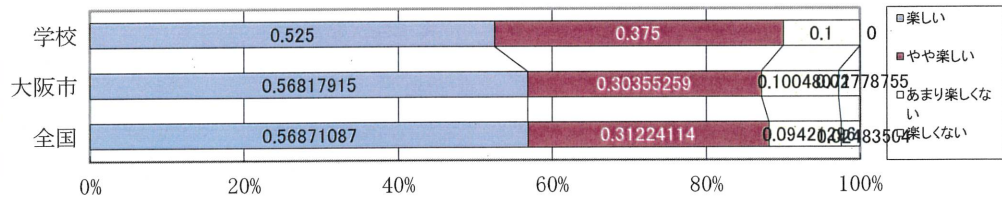
運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



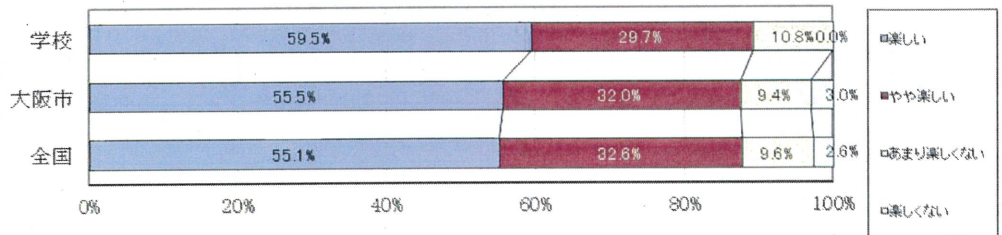
ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。



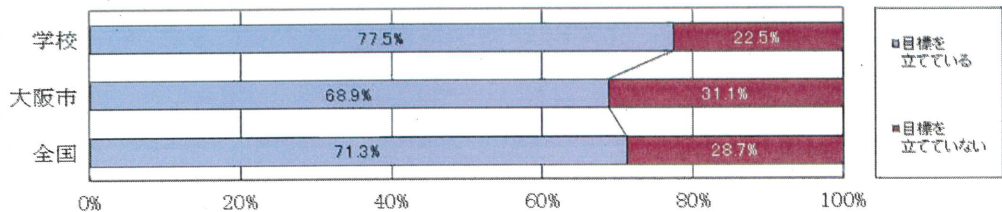
体育の授業は楽しいですか。



どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。
② いろんな種目を体験したとき

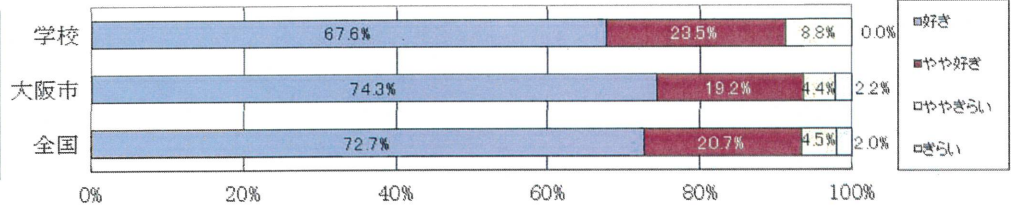


体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

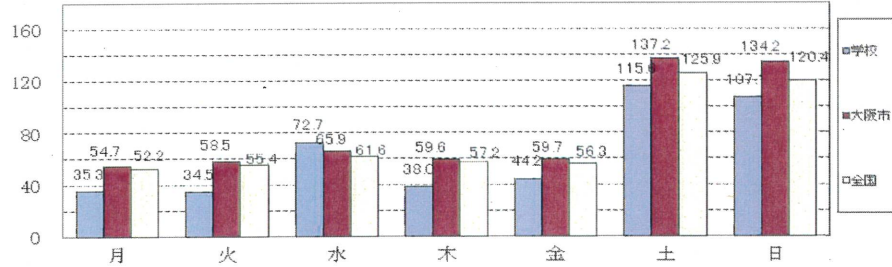


児童質問紙調査(男子)

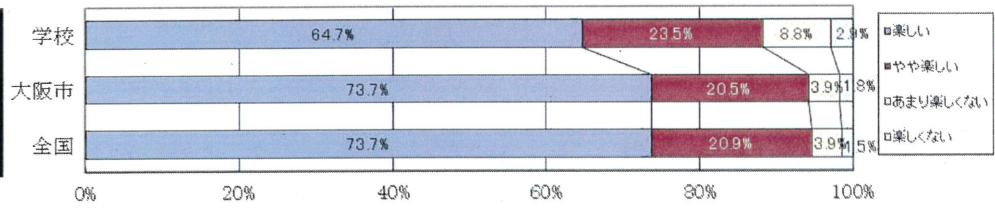
運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



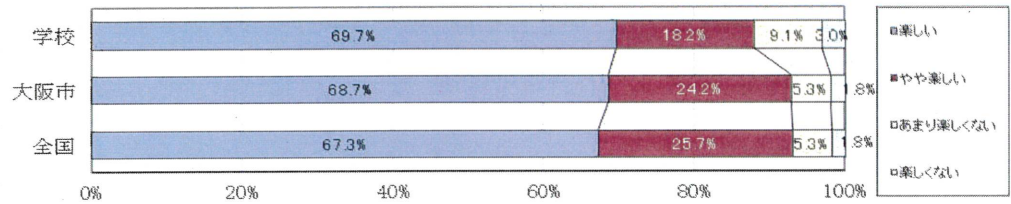
ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。



体育の授業は楽しいですか。



どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか。
② いろいろな種目を体験したとき



体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

